

小論文（表紙）

氏名	ツガナ	受験番号	※記入不要

(小論文論題)

2024年度 一般入試（秋）

以下の論題から1つを選択し、所定の記入用紙3枚以内で記述してください(図表添付可)。

論題 1

ある家計の効用水準を u 、財 X の消費量を x 、財 Y の消費量を y 、効用関数を $u = x^a y^b$ (a と b は正の定数)とする。そして、この家計はプライス・テイカーであり、財 X の価格を $p > 0$ 、財 Y の価格を $q > 0$ 、財 X の初期保有量を $\bar{x} > 0$ 、定額所得を $I > 0$ 、予算制約式を $px + qy = I + p\bar{x}$ とする。このとき、次の各設問に解答せよ。なお、計算過程や考え方も簡単に明記すること。

- (1) 財 X と財 Y の需要関数を求めよ。
- (2) 各財について需要の定額所得 I に関する弾力性を求めよ。
- (3) 各財について需要の財 X 価格 p に関する弾力性を求めよ。
- (4) 各財について需要の財 Y 価格 q に関する弾力性を求めよ。
- (5) 定額所得 I の変化に対する最適消費点 (x^*, y^*) の経路を数式やグラフで示しなさい。
- (6) 財 X 価格 p の変化に対する最適消費点 (x^*, y^*) の経路を数式やグラフで示しなさい。
- (7) 財 Y 価格 q の変化に対する最適消費点 (x^*, y^*) の経路を数式やグラフで示しなさい。
- (8) 財 X の最適消費量 x^* が $x^* = \bar{x}$ となる相対価格 (p/q) の値をパラメータで求めなさい。

論題 2

ある社会で生活する人々は皆リスク回避的で、病気になる確率が低い低リスクタイプと病気になる確率が高い高リスクタイプに分類することができる。この社会で供給される民間医療保険について逆選択(アドバース・セレクション)が生じるモデルを作成し、逆選択が生じることを示しなさい。ただし、モデルを作成するにあたり必要な仮定をくまなく列挙すること。また、グラフを用いる場合はグラフが何を示しているか説明すること。

論題 3

都市経済学におけるアロンゾ・モデルにおいては「不在地主の仮定」が採用されている。この時以下の各問に答えよ：

1. この仮定はなぜ必要なのか説明せよ。
2. この仮定を変更することで、都市住民の総便益は必ず増加する。その理由を説明せよ。

論題 4

英エコノミスト誌の以下の記事を読み、そのなかで引用されている技術革新が世界の経済に与えてきた影響の研究から得られる教訓をまとめたうえで、この記事にこだわらず、本専攻への応募時期(2023年9月末頃)までに公表されている経済記事や経済論文も適宜参考にしながら、「生成AIが雇用や職業に与える影響」について議論しなさい。(合計2000字以内)

“Your job is (probably) safe from artificial intelligence”

<https://www.economist.com/finance-and-economics/2023/05/07/your-job-is-probably-safe-from-artificial-intelligence>

入手方法：画面の下に“Or continue reading this article: Register now”で登録すれば、月間3本までは無料で記事を見られます。

* 選択した論題の欄に○を記してください。

論題 1	論題 2	論題 3	論題 4

※記入不要